2023年3月作成（第1版）　　医療機器認証番号：305AGBZX00028000

医療用品（04）整形用品
管理医療機器　歯科根管用ポスト成形品　JMDNコード：38609000

再使用禁止

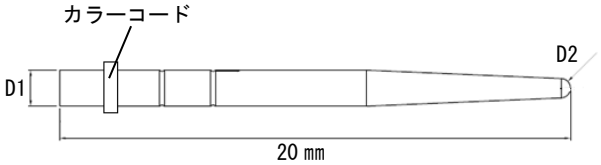
SPINポストα

【禁忌・禁止】

1. 本品に使用されている原材料に発疹や皮膚炎等の過敏症の既往歴がある患者には使用しないこと。
2. 本品を直線的に植立出来ない患者には使用しないこと。
   [破折防止のため]
3. 残存歯質の全周において、フェルールの高さ1㎜以上、幅1㎜を確保できない患者には使用しないこと。
   [修復物の脱離防止のため]
4. 再使用禁止。[感染予防、破折防止のため]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造
   以下のとおり。



D1	D2	カラーコード
φ0.90㎜	φ0.70㎜	ブラウン
φ1.00㎜	φ0.80㎜	イエロー
φ1.14㎜	φ0.60㎜	ブルー
φ1.20㎜	φ0.65㎜	グリーン
φ1.25㎜	φ0.70㎜	レッド
φ1.40㎜	φ0.75㎜	パープル
φ1.50㎜	φ0.80㎜	ブラック
φ1.55㎜	φ0.80㎜	オレンジ
φ1.80㎜	φ0.90㎜	ホワイト
φ2.00㎜	φ0.90㎜	グレー

2. 原理
   根管内に支台築造材料とともに本品を挿入することにより、支台歯の補強又は維持効果が得られる。

3. 原材料
   ガラスファイバー、エポキシ樹脂、他

4. 包装
   10本

【使用目的又は効果】

歯科修復物、補綴物等の維持または補強に用いる。

【使用方法等】

[使用前の準備]

1. 通法に従い根管形成・根管充填を行った後、X線撮影等で根管の状態を確認する。
2. 根管のサイズに応じて、使用する本品のサイズを決定する。
3. リーマー等を用いて不要な根管充填材を除去し、ドリル等で本品の植立に必要な太さまで根管を拡大する。
4. 根管形成後は根管内の清掃を行い、確実に乾燥させる。

[使用方法]

《直接法による支台築造》

1. 本品を根管に試適する。
2. 目視又はX線撮影等で確認しながら本品の長さを決定し、切断する位置をマークする。
3. 本品を根管から取り出し、ダイヤモンドディスク等で切断する。
4. 歯科用エッチング材、歯科用接着材の使用書に従い各製品を適用する。
5. 歯科用セメント又は支台築造用コンポジットレジンの使用書に従い、本品を植立する。
6. 歯科用セメント又は支台築造用コンポジットレジンの使用書に従い、支台築造を行う。

《間接法による支台築造》

1. 通法に従い、歯科用印象材により印象採得を行う。
2. 採得した印象を用いて口腔内の模型を作製する。
3. 模型上の根管に本品を試適して長さを決定し、切断する位置をマークする。
4. 本品を取り出し、ダイヤモンドディスク等で切断する。
5. 支台築造用コンポジットレジンの付着を防ぐため、模型に分離材を塗布する。
6. 支台築造用コンポジットレジンの使用書に従い、本品を模型上の根管に植立し、重合硬化させてレジンコア作成する。
7. 完成したレジンコアを模型から取り外し、歯科用セメント等の使用書に従い築造窩洞に装着する。

[使用方法に関する使用上の注意]

・ポストを押しつぶして強度が低下する恐れがあるため、本品の長さ調節を行う際にハサミやメスは使用しないこと。
・本品の長さ調節は、必ず植立前に口腔外で行うこと。
・本品を誤飲させないように注意すること。

【使用上の注意】

1. 本品の使用により、発疹や皮膚炎等の過敏症状が現れた場合は直ちに使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
2. 本品の使用に際し、必要に応じてラバーダム等で防湿処理を行うこと。
3. 本品、及び本品を使用した硬化物の切削、研磨作業を行う際は、粉塵等による人体への影響を避けるため、粉塵マスクや保護眼鏡等を使用すること。
4. 本品を削るなどして形状を変えないこと。
5. 本品に損傷や劣化等が見られた場合は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

1. 直射日光、高温多湿を避けて保管すること。
2. 保管中に破損、異物の混入がないように注意すること。

[使用期限]

包装に記載されている使用期限までに使用すること。
（使用期限は自己認証［製造所データ］による。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社　歯愛メディカル
住所：石川県白山市鹿島町1-9-1
電話番号：076-278-8800

製造業者：SPIDENT CO., LTD.（スピデント社）
製造国：大韓民国